

成長市場進出支援事業に係る業務
請負先の公募について

標記の件について下記のとおり公告する。
令和 7 年 5 月 27 日

独立行政法人中小企業基盤整備機構
販路支援部長 小村 幸男

記

1. 実施目的

企業が成長・発展するためには、自社が競争優位を確立できる成長市場のセグメントを特定して参入を図ることは重要である。国内市場が縮小する中において売上 100 億円超を目指す中小企業では、海外市場等の開拓を図ることが目標実現に重要なアプローチの一つとなるが、経営資源の乏しい中小企業が自ら市場調査等を実施し、自社の参入に最も適した市場を特定することは困難である。

そのため、本事業では、専門的な製品・技術・サービスを有し、今後成長が期待される海外市場等の開拓を通じて売上高 100 億円超を目指す企業を対象に、当該企業の中期ビジョンや成長戦略等に応じて参入を目指す成長市場の特定、市場構造の把握・分析、成長戦略のブラッシュアップ、新事業展開の実践を支援し、支援先企業の売上拡大を図ると共に、特に STP マーケティングを支援先企業が取り組めるよう自立化を後押しすることを目的とする。

併せて、本事業を通じ、数十億円の売上高拡大を目指す場合に必要となる経営判断やその判断に用いる情報等について、機構内に支援ノウハウの蓄積を図ることを目指す。

2. 実施概要

売上高 100 億円超を目指す成長志向の中小企業者のうち、特に専門的な製品・技術・サービスを有し、海外展開に挑戦する中小製造業をメインターゲットに、市場規模や市場構造、競合等の把握・分析を通じ、国内外の成長市場の中で競争優位を取れる可能性の高いセグメントの特定と新市場開拓を後押しする。

なお、企業の中期ビジョンや成長戦略を踏まえた参入候補となる市場の選定や分析結果に基づく成長戦略のブラッシュアップ、経営基盤強化に関する支援は、海外展開ハンズオン支援（H 型）やハンズオン支援等を通じて実施し、対象市場の調査分析や参入セグメント特定は、民間専門機関等（以下「アドバイザー機関」という。）を活用して支援する。

また、「対象市場の調査分析や参入セグメント特定までのアドバイザー機関と連携した支援実施段階」や「海外展開ハンズオン支援等による成長戦略のブラッシュアップ、新市場開拓や経営基盤強化への支援実施段階」で支援結果の分析・振り返

りを実施し、ノウハウとして蓄積するとともに、一部成果は事例化等を通じて公表に取り組む。

3. 請負内容

- (1) 支援対象企業の選定に係る本部への助言（対象要件の設定や表現、選定審査など）。
- (2) 支援対象企業のビジョン・戦略及び製品・技術・サービスを踏まえた参入候補となる成長市場（複数。国・地域数ではなくセグメント化された市場ごとに数える）の調査分析（市場規模、成長性、参入障壁、業界構造・商流、競合関係等）および調査分析結果に基づき競争優位を確立する参入方法の提言（以下「提言」という）。
- (3) 支援対象企業との打合せの調整・運営および資料作成。
- (4) 支援対象企業との1週間程度の現地調査（調査分析結果から提言をまとめるにあたり行う調査。1社1回。）の計画と実施（必要に応じ通訳や車等の手配を含む。支援対象企業や中小機構の渡航費等は自己負担とし、アドバイザー機関による費用負担はしない。）および現地調査報告書の作成。
- (5) 支援対象企業別の「提言書」（上記（2）のまとめ）の作成。
- (6) 全体報告書（中小機構等の支援機関向けに実施結果分析や支援ノウハウをまとめたもの）の作成。
- (7) 全体報告書の要約版（3ページ程度の公表用のサマリ）の作成。

4. 業務期間

契約締結日～令和8年9月30日

5. 企画選考の参加要件

- (1) 中小企業基盤整備機構契約事務取扱要領（以下、「要領」という。）第2条及び第3条の規定に該当する者でないこと。※要領については当機構HPを参照。
<https://www.smrj.go.jp/procurement/bid/contract/index.html>
- (2) 中小企業基盤整備機構反社会的勢力対応規程（規程22第37号）第2条に規定する反社会的勢力に該当する者でないこと。※当機構HPを参照。
<https://www.smrj.go.jp/org/policy/index.html>
- (3) 令和7・8・9年度の全省庁統一資格を有する者であり、「(3) 役務の提供等 (③調査・研究)」又は「(3) 役務の提供等 (⑮その他)」の「A」～「C」いずれかの等級に格付けされた者であること。
- (4) 現在、機構の専門家として業務委託契約を締結している者または専門家が役員等に所属する法人に該当する者ではないこと。
- (5) 過去3年以内に情報管理の不備を理由に中小機構との契約を解除されている者ではないこと。
- (6) 当機構または経済産業省発注契約に係る指名停止処分を受けている者でないこと。
- (7) 令和7年6月11日（水曜）に開催予定の仕様説明会に参加すること。

6. 請負先選定方法

- (1) 本請負業務は随意契約 企画競争方式にて決定する。
- (2) 企画書の評価審査は、本業務に関して設置する「企画評価委員会」が行う。

7. 請負先選考スケジュール

- | | |
|--------------------|---------------|
| (1) 仕様説明会 | 令和7年6月11日(水曜) |
| (2) 質問書提出 | 令和7年6月17日(火曜) |
| (3) 質問書回答 | 令和7年6月19日(木曜) |
| (4) 入札辞退連絡 | 令和7年6月20日(金曜) |
| (5) 企画提案書及び見積書提出期限 | 令和7年6月30日(月曜) |
| (6) 企画評価委員会、審査 | 令和7年7月8日(火曜) |
| (7) 契約締結(予定) | 令和7年7月22日(火曜) |

8. 仕様説明会の開催日時等

- (1) 開催日時：令和7年6月11日(水曜) 10:30～
- (2) 開催場所：中小機構本部 2階 2B会議室
(東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル)

※仕様説明会に参加希望の場合は、参加人数の確認のため、下記【本件に関する問合せ・連絡先】の担当者のメールアドレスに、①社名、②担当者氏名・所属部署名・役職名を明記のうえ、必ず連絡すること。締切：令和7年6月9日(月曜) 12時
※参加人数は各社2名までとし、人数の記載は不要とする。

【本件に関する問合せ・連絡先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構(略称：中小機構)
販路支援部 海外展開支援課(担当：湯山、藤巻)
メールアドレス：kei-kokusai@smrj.go.jp / 電話番号：03-5470-1522
所在地：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

この公募に関する掲載期間は、令和7年5月27日(火曜)から令和7年6月9日(月曜)までとする。

以上